2026/1/9

研究者による ディスカバリートーク 2月

日程	時間	講師	テーマ	概要	会場
1日(日)	お休み				
7日(土)	※11:30～ ♦ライト♦	理学研究部 佐野　貴司	火山のはなし	火山に関する最近の噴火や研究に関して15分程度で解説します。	地球館3階 講義室
	※※14:30～	産業技術史資料 情報センター 沓名　貴彦	鉱山絵巻を読みとく 「町でのお仕事1」	鉱山絵巻は、金属の生産の様子を描いた技術書です。 その内容について、わかりやすく順を追って解説します。	地球館3階 講義室
8日(日)	※11:30～	植物研究部 辻　彰洋	強酸性温泉に棲息する生き物たち	北海道～九州まで日本には多くの強酸性の温泉があります。 ここではそのような極限環境に棲息する生き物を紹介します。	地球館3階 講義室
	※※14:30～	理学研究部 原川　紘季	天文サーベイ	最近の天文ニュースについて解説します。	地球館3階 講義室
11日 (水･祝)	お休み				
14日(土)	※11:30～	動物研究部 篠原　現人	科博の深海魚コレクション	展示では説明しきれない深海魚標本の姿や採集の様子を紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30～	生命史研究部 矢部　淳	植物からみた大絶滅	顕生代に5回起こった大量絶滅事変。植物にはどんな影響があったのか、 分かりやすく紹介します。	日本館2階 講堂
15日(日)	※11:30～	動物研究部 齋藤　寛	これも貝！？「八枚貝」の話	貝殻を8枚もつ貝、ヒザラガイ類を紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30～	植物研究部 田中　伸幸	植物の学名の話	植物の学名は、園芸店や公園、植物園など意外と身近に触れる機会が あります。今回はそんな学名についてわかりやすく説明します。	日本館2階 講堂
21日(土)	※11:30～	生命史研究部 甲能　直樹	ナウマンゾウの来た道	ナウマンゾウの古代DNA分析に初めて成功しました。 ナウマンゾウの系統進化と適応放散の最新仮説を紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30～	お休み			
22日(日)	※11:30～	動物研究部 藤田　敏彦	毒をもつヒトデ	食用とすることはほとんどないヒトデですが、中には毒をもつヒトデも いるので注意。あまり知られていないヒトデの毒について紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30～ ●プラス●	生命史研究部 坂上　和弘	三大ピラミッドのふもとで発見された 遺体の調査について	エジプト･ギザ砂漠にそびえる三大ピラミッド。その麓(ふもと)には、有名 な「マスタバ墓」が多数発見されています。2025年12月にマスタバ墓で 発見された遺体の調査に行ってきましたので、お話させて頂きます。	日本館2階 講堂
23日 (月･祝)	※11:30～	動物研究部 吉川　夏彦	企画展「ワニ」の裏話	企画展「ワニ」の会期も残すところあとわずかです。科博としては異例の ワニだけの企画展開催にまつわる裏話をご紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30～	植物研究部 細矢　剛	カビが起こす両生類･爬虫類の病気	ヘビやカエルがカビで病気になるってホント？最近私が関わった いくつかの事例を紹介します。今回は悪さをする菌類を考えよう。	日本館2階 講堂
28日(土)	※11:30～	動物研究部 奥村　賢一	クモの分類学的研究の大変さ	多くの課題が残っているクモの分類学において、研究する際の大変さや 解決方法を近年の研究内容も併せて紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30～	生命史研究部 對比地　孝亘	野外調査報告速報	昨年12月におこなったアルゼンチンでの上部白亜系野外調査の紹介を します。	日本館2階 講堂
3/1日(日)	お休み				

時間:　※11:30～　※※14:30～　各回約30分程度

◆ライト◆は短め(15分程度)のトークです。
●プラス●は長め(45分程度)のトークです。

定員:日本館2階 講堂　100名　・　地球館3階 講義室　50名

受付:会場の入口で、開始15分前から受け付けています。(先着順、予約はできません)
※状況により受付時間が前後する可能性があります。

対象:どなたでもご参加いただけます(内容は小学校高学年以上に合わせた内容です。)

◎諸事情により、急遽、中止･変更となる場合があります。　◎トークによって会場が異なります。

◎定員に達した場合はご参加をお断りいたします。